

(様式5)

事業実績書

1 校内概要及び事業実施対象学年

【校内概要】

児童数31名(男18名、女13名)

学級数4(1年, 2年の単式, 3・4年, 5・6年の複式)

教職員数9名

【実施対象学年】

全学年(1～6年)

2 事業実施期間

平成24年5月1日～平成25年3月5日

3 事業実施内容(環境教育, 老人クラブや地域の方々, 保護者とのふれあい・交流)

- (1) 岩泉の自然保護に係わる行事への参加
 - ・ 大峰登山(5月16日)
 - ・ 「未来を育てる育樹祭」への参加(6月10日)
- (2) 廃品回収, ゴミの分別活動等の実践
 - ・ 盛岡クリーンセンター見学(3・4年 9月21日)
- (3) 地域の自然や保護に関わる環境学習
 - ・ 水生生物調査(5・6年 8月25日)
 - ・ 米内浄水場見学(3・4年 9月21日)
 - ・ 龍泉洞・ミネラルハウス見学(1・2年 9月13日)
- (4) 山間地を利用した農業体験学習
 - ・ 学校農園における農業体験(5月～11月)
 - ・ ソバ畑の石拾い等の整地作業(7月18日)
 - ・ 筋立て・ソバの種まき(7月29日)
 - ・ 刈りとり作業(10月10日)
 - ・ 脱穀(10月31日)
 - ・ ソバ打ち(11月13日)
 - ・ 収穫祭(11月14日)

4 事業の成果と問題点等(事業実践の視点を踏まえて)

(1) 事業の成果

- ① それぞれの学年が, 水生生物調査やミネラルハウス, 龍泉洞, 米内浄水場, 盛岡クリーンセンター等の見学を行ったことで, 児童が身近にある河川や地域の自然に興味を持つとともに, 自分たちの町や健康なくらしとまちづくりについても理解を深め, 美しい自然を守ろうとする意識も高まった。
- ② 春の大峰登山をとおして動植物に興味・関心をもつとともに, 自然と触れ合うこ

との楽しさや自然の不思議等に気づくことができた。

- ③ 学校農園やそば栽培活動をとおして、地域の特色を生かした農作業を体験するとともに、農業のすばらしさや自然の偉大さに気づくことができた。
- ④ 異年齢児童による活動や保護者（親）・地域が一体となった活動をとおして、働きの喜びや協力することの大切さを体験し（共生）、自然環境に目を向け、環境を守っていこうとする心を育むことができた。
- ⑤ 地域に伝わる食文化を体験することで、「ふるさと小川」の良さに気づき、地域を愛する気持ちを育てることができた。

(2) 問題点（今後の課題）等

- ① 水生生物調査や社会科見学などをとおして、自然環境の保護や環境と人間の関わりなどについて知識・理解をさらに深め、それを守ろうとする意識を高めていくこと。
- ② 地域の清掃活動やリサイクル活動など、環境美化教育やエコ教育についての活動が十分とは言えないので、それらに関わる活動を広げていくこと。